

## 日野町財政事情公告

日野町財政事情の作成及び公表に関する条例（昭和 30 年日野町条例第 31 号）第 2 条および地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 40 条の 2 第 1 項の規定により、令和 4 年 9 月 30 日現在の公営企業の業務状況をここに公表する。

令和 4 年 12 月 1 日

日野町長 堀 江 和 博

# 財 政 事 情

(水道事業会計)

令和4年12月

日 野 町

令和4年度上半期（令和4年4月1日～令和4年9月30日）の日野町水道事業会計の業務状況は次のとおりです。

## 簡略

### 1 事業の概況

(1) 4月から9月の有収水量は、1,145,546m<sup>3</sup>で前年度同期に比べて△2.2パーセント（△25,759m<sup>3</sup>）となりました。

(2) 収益的収入の状況では、総額293,284,897円で、前年度同期に比べて△6.6パーセント、金額で20,796,695円の減となりました。収入総額が減少した主な要因は、前年度は新型コロナウイルス感染症による行動制限により、使用水量が比較的多かったこと、人口減少により給水収益が5,748千円減少した事によるものです。

また、消費税確定申告において、令和3年度は令和2年度分の基本料免除により課税売上が減少し、消費税還付金14,496千円が発生しましたが、令和4年度は、納付であったことが大きな要因です。

(3) 収益的支出では、総額159,437,270円で、前年度同期に比べて+3.9パーセント、金額で5,953,536円の増となりました。

支出総額が増加した主な要因は、前年度調査にて判明した漏水箇所の修理・修繕箇所が多かったこと、消費税確定申告において今年度は還付となったこと、人事異動による人件費増等による増加です。

種別	令和3年度 上半期	令和4年度 上半期	増減	
			増減	増減率
受水量(m <sup>3</sup> )	1,381,722m <sup>3</sup>	1,364,692m <sup>3</sup>	△17,030m <sup>3</sup>	△1.2%
県水受水費	134,906,509円	134,359,504円	△547,005円	△0.4%
有収水量(m <sup>3</sup> )	1,171,305m <sup>3</sup>	1,145,546m <sup>3</sup>	△25,759m <sup>3</sup>	△2.2%
有収率(%)	84.78%	84.01%	△0.77%	△0.9%

#### 税込

収益的収入	314,081,592円	293,284,897円	△20,796,695円	△6.6%
収益的支出	153,483,734円	159,437,270円	+5,953,536円	+3.9%
資本的収入	6,519,330円	6,000,000円	△519,330円	△8.0%
資本的支出	27,982,690円	27,860,542円	△122,148円	△0.4%

### 2 経理の状況

#### (1) 収益的収支および資本的収支の状況

##### 収益的収入および支出

収入		(単位 円) 税込					
款	項	目	当初予算額	補正・流用	予算現額	執行額	執行率
水道事業	収益		654,145,000	0	654,145,000	293,284,897	44.8%
	営業	収益	592,333,000	0	592,333,000	293,182,264	49.5%
		給水収益	576,100,000	0	576,100,000	286,218,360	49.7%
		受託工事収益	761,000	0	761,000	604,104	79.4%
		その他の営業収益	15,472,000	0	15,472,000	6,359,800	41.1%
	営業外	収益	61,812,000	0	61,812,000	102,633	0.2%
		受取利息及び配当金	416,000	0	416,000	102,633	24.7%
		他会計補助金	0	0	0	0	-
		長期前受金戻入	55,500,000	0	55,500,000	0	0.0%
		雑収益	5,896,000	0	5,896,000	0	0.0%
		消費税還付金	0	0	0	0	-

支出 (単位 円) 税込

款	項	目	当初予算額	補正・流用	予算現額	執行額	執行率
水道事業費用			594,163,000	0	594,163,000	159,437,270	26.8%
	営業費用		571,863,000	0	571,863,000	152,619,962	26.7%
		原水及び浄水費	274,322,000	0	274,322,000	112,318,130	40.9%
		配水及び給水費	83,912,000	0	83,912,000	17,015,758	20.3%
		総係費	52,571,000	0	52,571,000	23,286,074	44.3%
		減価償却費	157,685,000	0	157,685,000	0	0.0%
		資産減耗費	3,373,000	0	3,373,000	0	0.0%
	営業外費用		21,300,000	0	21,300,000	6,817,308	32.0%
		支払利息及び企業債諸費	10,800,000	0	10,800,000	5,452,908	50.5%
		消費税及び地方消費税	10,000,000	0	10,000,000	1,364,400	13.6%
		雑支出	500,000	0	500,000	0	0.0%
	予備費		1,000,000	0	1,000,000	0	0.0%
		予備費	1,000,000	0	1,000,000	0	0.0%

資本の収入および支出

収入 (単位 円) 税込

款	項	目	当初予算額	補正・流用	予算現額	執行額	執行率
資本の収入			134,933,000	11,480,000	146,413,000	6,000,000	4.1%
	国庫補助金		38,333,000	4,780,000	43,113,000	0	0.0%
		国庫補助金	38,333,000	4,780,000	43,113,000	0	0.0%
	出資金		16,100,000	1,600,000	17,700,000	0	0.0%
		他会計出資金	16,100,000	1,600,000	17,700,000	0	0.0%
	企業債		75,500,000	5,100,000	80,600,000	0	0.0%
		企業債	75,500,000	5,100,000	80,600,000	0	0.0%
	工事負担金		5,000,000	0	5,000,000	6,000,000	120.0%
		工事負担金	5,000,000	0	5,000,000	6,000,000	120.0%

支出 (単位 円) 税込

款	項	目	当初予算額	補正・流用	予算現額	執行額	執行率
資本の支出			358,010,000	0	358,010,000	27,860,542	7.8%
	建設改良費		311,010,000	0	311,010,000	4,486,658	1.4%
		固定資産購入費	5,000,000	0	5,000,000	2,198,658	44.0%
		配水設備改良費	306,010,000	0	306,010,000	2,288,000	0.7%
	企業債償還金		47,000,000	0	47,000,000	23,373,884	49.7%
		企業債償還金	47,000,000	0	47,000,000	23,373,884	49.7%

建設改良費繰越

支出 (単位 円) 税込

款	項	目	当初予算額	補正・流用	予算現額	執行額	執行率
資本の支出			156,000,000	0	156,000,000	40,455,228	25.9%
	建設改良費		156,000,000	0	156,000,000	40,455,228	25.9%
		配水設備改良費	156,000,000	0	156,000,000	40,455,228	25.9%

## (2) 企業債の状況

(単位 円)

借入先	令和3年度末 残高	令和4年度			
		上期償還高	9月末残高	参考	
				借入見込額	償還見込額
政府資金	459,027,803	17,077,891	441,949,912	0	17,254,269
地方公共団体 金融機構	187,490,964	6,295,993	181,194,971	80,600,000	6,354,187
合計	646,518,767	23,373,884	623,144,883	80,600,000	23,608,456

### 3 課題と対策

水道事業は、全国的に施設等の老朽化に伴う大量更新時期の到来や、人口減少に伴う料金収入の減少等により、経営環境が厳しくなっています。当町においては、一般家庭が主に使用される13ミリ口径の有収水量は横ばいを保つことができていますが、今後、全国的な動きと同様に総有収水量が減少していくことが想定されます。

当町の水道施設は昭和50年代から60年代の拡張期に急速に整備されたものであるため、耐用年数の終期が偏る傾向にあり、今後、大量更新が必要となります。また、安全・安心で強靱な水道事業とするため、耐震化等について計画的な事業運営が求められています。「アセットマネジメント（資産管理）」(H27)、「第2次日野町水道ビジョン」(R1)、「経営戦略」(R1)で定めた投資・財源計画に基づき、「管路耐震化・更新計画」(R1)にて、老朽管路の更新・耐震化を計画的に取り組んでいく必要があります。

また、有収率を向上させるために、漏水調査・修繕工事を積極的に実施していく必要があります。